

飛び出そう世界へ！

佐賀県出身 JICA 海外協力隊からの活動報告



写真：水間奈穂美 隊員（2017年度1次隊/ホンジュラス/数学教育）

世界には、様々な事情により、支援を必要としている人たちがたくさんいます。
ここに紹介するのは、佐賀県出身の JICA 海外協力隊の方々ですが、皆、現地の人たちと一緒に、それぞれが抱える課題の克服のために頑張っておられます。
世界には、あなたの力を必要としている人がきっといます。
さあ、あなたも、一歩踏み出して、世界へ飛び出してみませんか？

佐賀県

地域交流部国際課

2019年3月





目 次



◎目次	・・・・・・・・	1			
◎派遣中隊員より					
水間 奈摘美	ホンジュラス	2017年1次隊	数学教育	・・・・・・・・	2
武藤 雄呈	ベナン	2017年1次隊	小学校教育	・・・・・・・・	3
馬場 春樹	ブラジル	2018年1次隊	野球	・・・・・・・・	4
伊東 三佳	エクアドル	2018年2次隊	作業療法士	・・・・・・・・	5
松川 武照	タイ	2018年2次隊	環境教育	・・・・・・・・	6
中山 諒	エルサルバドル	2018年2次隊	マーケティング	・・・・・・・・	7
重松 宙輝	ガーナ	2018年2次隊	青少年活動	・・・・・・・・	8
原 志帆	タンザニア	2018年2次隊	看護師	・・・・・・・・	9
西川 康	パプアニューギニア	2018年2次隊	小学校教育	・・・・・・・・	10
◎国際協力に参加したい方へ ～JICA 海外協力隊の紹介～					
青年海外協力隊・日系社会青年海外協力隊				・・・・・・・・	11
シニア海外協力隊・日系社会シニア海外協力隊				・・・・・・・・	12
◎JICA 海外協力隊に関するお問合せ先				・・・・・・・・	13
◎JICA 本部及び関係機関について				・・・・・・・・	13



Republic of Honduras

(ホンジュラス共和国)



私は中米にあるホンジュラスという国の小中一貫校で、数学教育発展のために活動をしています。ホンジュラスはコーヒー産業が盛んで、最近では日本の某有名コーヒーチェーン店でもホンジュラスのコーヒー豆が扱われています。私が活動するダンリ市には、多くのボランティアが活動してきたため、歩いていると「こんにちは」「さよなら」と声をかけられ、嬉しい気持ちになります。私は、佐賀県の中学校で数学教員として7年働いた後、現職教員枠で JICA ボランティアに参加しました。赴任当初は、日本の教育カリキュラムとの違いや教員の授業法や子どもたちを通して見えてくる貧困状況など、驚きの毎日で、時間に

おおらかで期限ぎりぎりにも関わらず、本番で信じられないほど力を発揮するなどラテンアメリカ特有の感覚にも戸惑う日々でした。あの頃を振り返ると、あれを変えなければ、これをしなければという「日本の当たり前」に縛られていた自分がいたように思います。しかし、実際に2年間過ごしていく中で、ホンジュラス人の底抜けな明るさやこだわり、優しさなど、彼らの良さを尊重したいと思うようになりました。教育というのは、すぐに結果が目に見えて分かるものではありません。数年後、数十年後によろやく実感するものだと思います。たった2年間の JICA ボランティアの活動で大きく変わるということは難しいかもしれませんが、これまでのボランティアからのバトンが確かに引き継がれていると感じています。私自身もこのバトンを今後のボランティア、実際にホンジュラスで関わった子どもたちや先生方に繋げたいという思いで、残りわずかな活動を全うしたいと思います。また、帰国後は佐賀県の子どもたちにもこの経験を還元していきたい。



隊員区分：JOCV2017-1

氏名：水間 奈摘美

派遣国：ホンジュラス

業種名：数学教育



Republic_of_Benin

(ベナン共和国)



ほんじゅーる！こまんさば〜？(こんにちは！最近どがね〜?)という会話から始まる毎日のベナンでの暮らし。

ベナンでの暮らしも、あと残り5カ月を切ることとなりました。

私が暮らすベナン共和国は、西アフリカに位置する国で、面積は日本の3分の1程度、人口は1000万人ほど。最近までハルマツタンという砂塵を伴った風が吹き荒れ、家の中は砂だらけでしたが、その季節も終わり、街路樹にはマンゴーがたくさん実り始めています。私は、ここで視学官事務所という幼稚園・小学校を管轄する機関に配属され、各小学校を巡回し、図工授業のアイデア紹介、その普及を主に努めています。

ベナン人とのコミュニケーションにも慣れ、様々な場面で円滑に活動が進めるようになってきました。環境に慣れるということは、生活する上で最も重要なことではないかと感じています。結局は人々との関わり合いの中で生かされているということも実感しています。

最近、現地の先生方に対しての図工授業の研修会や子どもたちに対しての授業を現地人と共に行っています。現地の方々にもたくさん協力して頂き、健康に過ごせていることに感謝しながら、残りの限られた貴重な暮らしを存分に満喫していこうと思います。

佐賀が2年間を経てどうなっているかも楽しみです。



隊員区分：JOCV2017-1

氏名：武藤 雄星

派遣国：ベナン

業種名：小学校教育



Federative Republic of Brazil



(ブラジル連邦共和国)



試合後、グラウンドに向かって「アリガトウ
ゴザイマシタ!」と言う子ども



守備の指導風景

今まで自分の感覚に頼ってプレーしてきた部分も大きく、それを言葉にして伝えること、ましてや日本語ではなくポルトガル語で説明しなければなりません。自分では伝わったと感じても、子ども達は理解していない様子も多々見られます。それでも私がここに来た時より少しでも子どもの成長が見られた時は、とても嬉しく思います。そういった面ではこれから楽しみな部分も大きいです。

これから1年3カ月の活動期間がまだ残っており、その中で子ども達に野球の楽しさを感じる場を多く提供していきたいと思っています。また礼儀や道具を大事に扱うなど、日本的な考えも紹介していき、子ども達のさらなる成長につながればと思っています。

皆さん、こんにちは。

私は現在、ブラジルのサンパウロ州にあるアチバイア市という町で活動を行っています。アチバイア市はブラジル南東部のサンパウロ州に属する町で、人口約12万人、佐賀県の面積の1/5ほどの町です。アチバイア市には多くの日系人が暮らしており、ブラジル国内でもイチゴと花の栽培で知られています。私はここで、アチバイア日伯文化体育協会が運営する野球部に配属され、主に8歳から15歳の子どもの達を対象に野球を教えています。ブラジルにおける野球は日系人がその普及・発展に貢献してきた歴史があり、日本語の野球用語を耳にすることもできます。ここに来て現在7カ月が過ぎました。その中で私が感じていることは、人に何かを教えることの難しさです。



ベースランニングをする子ども達



隊員区分：JOCV 2018-1

氏名：馬場 春樹

派遣国：ブラジル

業種名：野球



Republic of Ecuador

(エクアドル共和国)



小学校教育のボランティアと一緒に、
子供たちに日本文化の紹介



普段働いている作業療法室

自然豊かな国です。赤道直下なので、四季はなく雨期・乾期があるだけで、一年中気温もほぼ変わりません。私が住んでいるイバラはシエラ地方にあり、標高が 2215m (富士山の 5 号目あたり) で常春の温暖な気候です。

私の配属先は、(サン・ピセンテ・デ・パウ
ル) という公共の病院で、同僚たちと働きなが
ら、リハビリの知識や技術を伝えていく活動をし
ています。今は病院だけの活動ですが、徐々に
患者さんの家を見に行ったり、地域の運動教室の
見学・指導など活動の幅を広げていきたいと思っ
ています。エクアドルに来て、一番戸惑ったの
は、挨拶として、女性同士・男性と女性は頬にキ
スをすることです。最初は本当に慣れずに同僚た
ちに手を振るだけでしたが、今は南米の空気を楽
しみながら活動を行っています。

佐賀県の皆さん Hola !

青年海外協力隊でエクアドル共和国に作業療
法士として派遣中の伊東三佳 (いとうみか) で
す。赴任して 4 カ月が経ちました。ボランティア
を目指したきっかけは、職場に先輩隊員がおり、
海外で現地の人と一緒に働く楽しみや困難
さを聞き、体感したいと思ったからです。

さて、『エクアドル』という国ですが、どん
なイメージをお持ちでしょうか。

南米に位置しており、ガラパゴス諸島があり
ます。また、ガラパゴス諸島の他にも 3 つの気
候 [シエラ (アンデス山脈)、オリエンテ (ア
マゾン)、コスタ (海沿い)] を有している



同僚たちと現地の民族衣装を着て、
ダンスを踊りました。



隊員区分 : JOCV2018-2

氏名 : 伊東 三佳

派遣国 : エクアドル

業種名 : 作業療法士



The Kingdom of Thailand

(タイ王国)



こどもの日の環境教育イベント



小学校での講演

授業で子ども達に教えていることは、分別やリサイクルに関する知識だけでなく、「ゴミはゴミ箱に捨てる」「ゴミは分別して捨てる」など、日本人にとっては当たり前であるモラルや道徳を含めた教育を行っています。

そのため、授業の成果としては見えづらく、「知識としては理解しているけど、行動には移してくれない」など、考え方や価値観の違いにより戸惑うことも多くあります。

参加をしたきっかけの一つである「現職参加制度」で、このような機会を得ることができました。まだ始まったばかりの活動ですが、日本でのこれまでの生活では感じたり、経験することのできないことばかりの日々を過ごせています。これからの2年間でもっと多くのことに挑戦し、経験していきたいと思います。

サワディークラブ！（こんにちは）

「微笑みの国」と呼ばれるタイに赴任して4ヶ月が経ちました。大都市バンコクのような喧騒な雰囲気から離れ、海や山などの自然に囲まれたタイの南部で現在活動をしています。1年を通して日中は30℃を超える暑い国ですが、マレー半島のアンダマン海とタイランド湾のビーチリゾートを求め、欧米を中心に多くの観光客がタイ南部に訪れています。私はタイ南部のナコンシータマラート県にあるドウシット町役場で、環境教育という職種で活動をしています。日本のようにゴミ分別のシステムが確立されておらず、ゴミ焼却施設もない任地で、住民や子どもたちに適切なゴミ処分をしてもらうために、主に小中学校で環境問題やリサイクルに関する授業を行っています。



保育園訪問



隊員区分：JOCV2018-2

氏名：松川 武昭

派遣国：タイ

業種名：環境教育



Republic of El Salvador

(エルサルバドル共和国)



同僚たちと



珈琲以外にも、カカオが有名。右の女性が着ている服は藍染めで、JICA 支援で一度衰退した技術が復活し、普及している。

手洗いで洗濯を経験し、3種の神器のすごさと昔の主婦への尊敬の念を感じました。

私の職場は、国家小零細企業庁という政府機関です。現政権の国家政策の元、JICA の OVOP 事業という地域開発支援プロジェクトが全国 97 市で行われています。OVOP とは、佐賀県で例えると、伊万里なら陶器、嬉野ならお茶・温泉など、地域毎のアイデンティティとなる商品やサービスを指します。その中で私は、道の駅の開発や販売促進などマーケティングに関する支援を行います。

幼少期に亡くした父の影響で興味を持った中南米の国や文化。複雑な家庭環境で育った中で、受けた恩を社会に返して生きたい、そんな思いで着任してもう 3 ヶ月。もっとこの国のことが知りたいと刺激的な日々を過ごしています。

中米エルサルバドルと聞くと、どんなイメージがありますか。簡単に紹介すると、人口 670 万人で、面積は九州の約半分の大きさ。メキシコと南米の間に位置している国です。

執筆時期は 2 月ですが、日中気温は約 30 度。この時期、山間部では珈琲の果実が収穫を迎え、サーフィンで有名なビーチには、ヤシの木が並び、子供たちが波で戯れています。この国には、日本のような四季はありません。自然に目を向けると 1 年中、花が咲き、木々は青々と茂っています。

一方、首都には、私が把握しているだけでも近代的なショッピングモールが 6 つもあります。開発が進む中、貧困層地域や地方では経済格差があり、複雑な課題も多く抱えています。私も 2 ヶ月間だけ、



ハンモックは、投網の技術から。



隊員区分：JOCV2018-2

氏名：中山 諒

派遣国：エルサルバドル

業種名：マーケティング



Republic of Ghana

(ガーナ共和国)



子供たちとフットボール



ICTの授業風景

皆さん初めまして、ガーナに赴任してまだ4か月ですが、その中で感じたことを伝えられればと思います。私が活動しているのはガーナ北部最大の都市タマレという場所です。ガーナは赤道近くの国で4月にかけて気温は上がっていき最高気温は45度を超えます。また、タマレはガーナでは珍しいイスラム教徒が多い街でイスラム教徒とキリスト教徒が6:4くらいの割合です。お互いの関係は良好でクリスマスや犠牲祭などの行事に招待しあう事もあります。

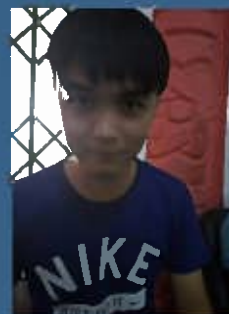
私は Ghana Education Service という機関（日本の教育委員会にあたる）に所属し、各学校を巡回して ICT の授業、教授法や効果的な教材を先生たちと一緒に考えています。

今まではガーナの気候、生活に慣れるのが精いっぱい最近ようやく初めての授業を行いました。

ガーナでは ICT の授業はありますが、肝心のパソコンやプロジェクターが小中学校にはほとんどありません。そして子供たちは教科書すら持っていません。このような状況でどうやって教えるか日々頭を悩ませています。マウスの使い方やキーボードの配置を歌にすること、アイコンを描いたカードでカルタをするなど、子どもたちが楽しみながら学び、パソコンに興味を持つことができる授業づくりをやっていきたいと思っています。



近くの小学生と



隊員区分：JOCV2018-2

氏名：重松 宙輝

派遣国：ガーナ

業種名：青少年活動



United Republic of Tanzania

(タンザニア連合共和国)



みんなでラベルづくり



分挽台事に作成した使用物品 BOX
とチェックリスト

毎日カタコトのスワヒリ語を使って、「どうしてこのようなやり方をしているの?」と尋ねてみたり、「例えばこうやって使ってみたり、こうする方法もあると思うのだけど、あなたはと思う?」といったようにお互いの考えを出し合いながら、一つ一つ進めています。時にはうまく伝えることができず、ぶつかることもあります。その都度話し合いながら試行錯誤を重ね、より良い方法を見つける手助けができればいいなと考えています。

といっても、まだまだ始まって3か月。新しい発見の連続ではありますが、この日々の刺激を大切にしながら、何事にも失敗を恐れずにタンザニア人と一緒に取り組んでいきたいと思っています。

Hamjambo? みなさん、こんにちは。

私はアフリカ大陸の東に位置するタンザニアという国に看護師隊員として来ています。タンザニアは日本の約2.5倍の国土面積で、人口は約6千万人と日本の半分以下。キリマンジャロ山やヴィクトリア湖に接し、野生動物が生息する世界遺産ともなった国立公園が数多くある国です。

私の活動先はタンザニアの中でも南部にあるムトワラ州立リグラ病院で、時折停電や断水が起こることもあり、まだまだインフラが不安定な地域です。私は、病院では医療行為は行わず、病院の質の向上を目的として5S-KAIZEN活動を行っています。簡単に言うと、整理・整頓といった院内の環境整備です。私は赴任して3か月が経とうとしています。



手術室の看護師さんと



隊員区分: JOCV2018-2

氏名: 原 志帆

派遣国: タンザニア

業種名: 看護師



Independent State of Papua New Guinea

(パプアニューギニア独立国)



現地の生徒達

パプアニューギニアは1年を通じて気温が25度から35度という温暖な場所にあります。温暖な気候なため、ココナッツやマンゴーを1K(キナ)30円ほどで買うことができます。800以上の現地語があると言われていますが、私の住んでいるミルンバイ州アロタウでは主に英語を使ってコミュニケーションをとっています。住居は床下の湿気を防ぐため、すべての家が高床式住居となっています。

私は算数、体育の授業を行い生徒の学力向上、授業の質の向上を行うことです。算数の授業ではクラス内での学力の差が大きいと感じました。まずは、クラス全体の基礎学力を高めるために「百マス計算」「計算カード」など行う予定です。



こちらに来て、私は、パプアタイムになりました。パプアタイムとは集合時間の30分~1時間後に集まることです。会議が8時から始まると聞いていましたが、ほとんどの先生が遅刻し会議を始めることができないので私も15分ほど遅刻して行くようになりました。

日本を離れて5か月が経とうとしていますが、改めて日本の素晴らしさに気付くことができ、パプアニューギニアの大自然に触れ、異文化を体験し、自分の知っている世界がいかに狭かったかということを感じ知らされました。技術や経験のない私ですが、パプアニューギニアの子供たちにできる事を現地の先生と相談しながらこれからの活動を頑張ります。



隊員区分：JOCV2018-2

氏名：西川 康

派遣国：パプアニューギニア

業種名：小学校教育



国際協力に参加したい方へ～JICA 海外協力隊の紹介～

○青年海外協力隊・日系社会青年海外協力隊

募集資格	20歳から69歳。 ※46歳以上の方は、海外協力隊として派遣されます。
募集期間	春と秋の年2回募集。
応募方法	WEB応募。 ※特別な事情によりWEB応募ができない方は、所定の応募書類に必要事項を記入し、指定の宛先まで郵送。
選考	【1次選考】(書類審査) ・技術審査 ・健康審査(問診票及び健康診断書を提出) ・語学力審査 【2次選考】 ・人物・技術審査(面接) ※職種によっては、実技試験や作品提出が求められる場合があります。 ・健康審査
派遣前訓練	2次選考合格者は、原則として約70日間の合宿形式の訓練があります。
受入国	アジア、アフリカ、中南米、大洋州、中東、欧州及び中南米の日系社会。
要請職種	「計画行政」「公共・公益事業」「農林水産」「鉱工業」「エネルギー」 「商業・観光」「人的資源」「保健・医療」「社会福祉」の9部門約120職種。 ※各募集における要請職種については、JICAホームページでご確認下さい。
赴任形態	単身赴任。
派遣期間	原則2年間(活動期間が1ヵ月から1年未満の短期派遣もあります)。
待遇等	JICAの規定にもとづき往復旅費、現地生活費、住居費、国内手当等を支給。
体験談&説明会	全国説明会キャラバンが、年間通して全国各地で開催されます。
その他	【現職参加制度】 官公庁、民間企業・団体に勤務している方は、休職等により所属先に身分を残したまま参加できる場合があります。 【現職教員特別参加制度】 国立、公立学校及び私立学校の教員の方が、身分を保持したまま JICA 海外協力隊へ参加する制度です。 ※毎年春のみに募集しています。 ※募集期間、選考、職種、要請職種等の詳細については、JICA ホームページをご覧ください。 JICA ホームページ : https://www.jica.go.jp/volunteer

○シニア海外協力隊・日系社会シニア海外協力隊

募集資格	20歳から69歳。
募集期間	春と秋の年2回募集。
応募方法	WEB応募。 ※特別な事情によりWEB応募ができない方は、所定の応募書類に必要事項を記入し、指定の宛先まで郵送。
選考	【1次選考】(書類審査) ・技術審査 ・健康審査(問診票及び健康診断書を提出) ・語学力審査 【2次選考】 ・人物面接 ・健康審査
派遣前訓練	2次選考合格者は、原則として約70日間の合宿形式の訓練があります。
受入国	アジア、アフリカ、中南米、大洋州、中東、欧州及び中南米の日系社会。
要請職種	※各募集における要請職種については、募集時期に合わせてJICAホームページで公開されますので、ご確認ください。
赴任形態	単身赴任。
派遣期間	原則2年間(1年間の要請もありますが、ほとんどの要請が2年間です)。
待遇等	JICAの規定にもとづき往復旅費、現地生活費、住居費、国内手当等を支給。
体験談&説明会	全国説明会キャラバンが、年間通して全国で開催されます。
その他	【現職参加制度】 官公庁、民間企業・団体に勤務している方は、休職等により所属先に身分を残したまま参加できる場合があります。 ※募集期間、選考、職種、要請職種等の詳細については、JICAホームページをご覧ください。 JICAホームページ： https://www.jica.go.jp/volunteer



JICA 海外協力隊に関する問い合わせ先

○総合受付窓口－JICA や国際協力に関する総合的なお問合せ

TEL : 03-5226-6660 から 6663 (JICA 本部 代表)

○JICA 海外協力隊に関する問い合わせ

TEL : 03-6734-1242 (JICA 海外協力隊募集事務局)



JICA 本部および関係機関について

○JICA 本部

住所 : 〒102-8012 東京都千代田区二番町 5-25 二番町センタービル

TEL : 03-5226-6660 から 6663 (代表)

HP : <http://www.jica.go.jp/index.html>

○JICA 九州

住所 : 〒805-8505 福岡県北九州市八幡東区平野 2-2-1

TEL : 093-671-6311 (代表)

HP : <http://www.jica.go.jp/kyushu/index.html>

○JICA デスク佐賀

住所 : 〒840-0826 佐賀県佐賀市白山 2-1-12 公益財団法人 佐賀県国際交流協会 内

TEL : 0952-25-7921